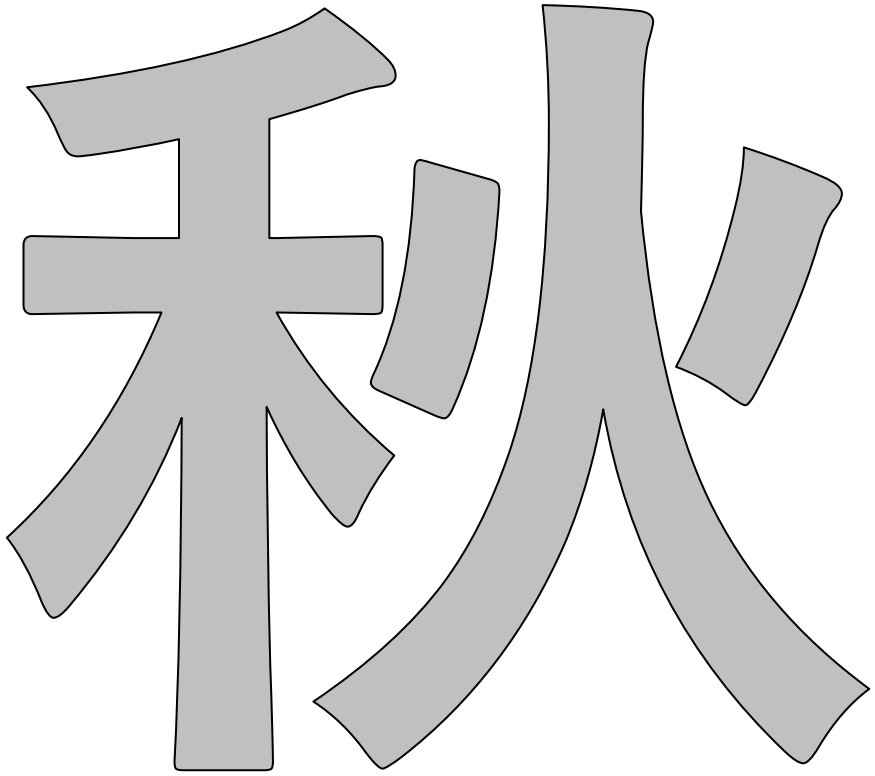
令和７年度

第４９回宮崎地区中学校秋季体育大会
バレーボール競技



実施要項

＊　代表者会は、この資料をもとに行いますので、当日ご持参ください。

＊　保護者向けの注意事項も添付してありますので、大会前に必ずお伝えください。

（　　）中学校　氏名（　　）

バレーボール競技の部

１　日　　時　令和７年　９月２７日（土）　９月２８日（日）　９月２９日（月）

開　　館	９：００(男子) ８：００(女子)	９：００	９：００
代表者会	９：１５(男子) ８：１５(女子)	９：１５	９：１５
競技開始	１０：００(男子) ９：００(女子)	１０：００	１０：００

（予選グループ戦）（決勝トーナメント1、2回戦）（準決勝、決勝、代表決定戦）

２　会　　場　宮崎県体育館、広瀬中学校、佐土原西体育館、佐土原中学校、久峰中学校

９月２７日（土）　広瀬中学校、佐土原西体育館
佐土原中学校、久峰中学校

９月２８日（日）　広瀬中学校
佐土原中学校、久峰中学校

９月２９日（月）　宮崎県体育館

３　役　　員

部 会 長	小坂芳史（大宮）、小侍祐一（木脇）、一丸謙蔵（宮崎第一） 石井豊久（本郷）、岩本喜樹（久峰）
総　　務	渡部慎一（大塚）
総 務 員	徳永幹太（久峰）、後藤由紀（本庄）、上杉秀人（木花）、瀧下秀樹（大淀）、 吉田英治（広瀬）、小泉敬信（加納）、内村弘幸（宮崎西）
会場主任	大西莉愛（佐土原）
審判主任	矢野雄大（宮大附属）
審 判 員	日本バレーボール協会公認審判員、宮崎県バレーボール協会公認審判員、 各中学校バレーボール部顧問
救　　護	藤﨑孔美（宮崎第一）、宮本彩乃（本郷）、石原有衣（赤江）、 小松彩菜（佐土原）、須志田莉子（日向学院）、甲斐聡子（大塚）
記録責任者	戸高靖友（日向学院）
会　　計	馴松郁美（本郷）
生徒役員	各会場全チームで行う。

期　　日	27日(土)	27日(土)	27日(土)	27日(土)	28日(日)	28日(日)	28日(日)	29日(月)
会　　場	広瀬中学校	佐土原西体育館	佐土原中学校	久峰中学校	広瀬中学校	佐土原中学校	久峰中学校	宮崎県体育館
会場責任者	吉田英治	城間保孝	大西莉愛	土屋雄毅	吉田英治	大西莉愛	土屋雄毅	吉田英治
部 会 長	一丸謙蔵	石井豊久	小侍祐一	岩本喜樹	岩本喜樹	石井豊久	小坂芳史	小坂芳史
救　　護	藤﨑孔美	石原有衣	小松彩菜	宮本彩乃	甲斐聡子	小松彩菜	須志田莉子	石原有衣
競　　技	吉田英治	上杉秀人	渡部慎一	小泉敬信	上杉秀人	渡部慎一	小泉敬信	渡部慎一
審　　判	吉田英治	矢野雄大	瀧下秀樹	戸高靖友	矢野雄大	瀧下秀樹	戸高靖友	矢野雄大
会　　計	佐村優樹	徳永幹太	大西莉愛	馴松郁美	徳永幹太	大西莉愛	馴松郁美	馴松郁美
記　　録	高橋立樹	上杉秀人	大西莉愛	馴松郁美	吉田英治	大西莉愛	馴松郁美	戸高靖友

４　競技規則

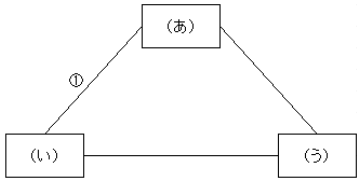
（１）令和７年度日本バレーボール協会競技規則並びに本大会競技規則による。
（２）ネットの高さは男子２ｍ３０ｃｍ　女子２ｍ１５ｃｍとする。
（３）ユニフォームの背番号は１番～１８番とする。
（４）監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークを左胸部に付けること。また、監督･コーチの服装は、統一されたものとする（同じ物とする）。
（５）フロアへの立ち入りについては、原則として監督・コーチ・マネージャーならびに当該校の部員のみとする。なお、公式練習からはエントリーメンバーのみとする。

５　その他

（１）試 合 球　試合球は宮崎地区中体連が準備する。

（２）試合方法　①　予選グループ戦、決勝トーナメント戦とする。

②　三角リーグの試合順は以下の通りとする。



⑴（あ）－（い）の試合後、負けチームが（う）と試合を行う。２敗チームが出た場合、２チームを１位上がりとする。

⑵第１試合の負けチームが、１勝１敗になったときは第３試合目を行い、１位２位を決定する。

③　三角予選グループ戦で第３試合まで試合が行われた時の順位決定は❶勝ち数、❷セット率、❸得点率とする。

（全てが同率の場合、特別ルール１セット２５点マッチで決定する。）

④　１ゲーム３セットマッチで行なう。（２５点のラリーポイント制）

（３）決勝トーナメントの抽選について

①　２７日（土）の予選全試合終了後、**男子は広瀬中学校、女子は佐土原中学校**にて、決勝トーナメントの組合せ抽選を行う。

②　男子の抽選について

⑴抽選順は ①シード校枠の確認②通過順位が２位のチームの抽選③通過順位が１位のチームの抽選とする。

⑵抽選順は予選番号順とする。

⑶シード校が初戦で勝利した場合は指定した場所に入る抽選を行う。

第 1～第 4 シード→1、6、7、12

第 5・第 6 シード→4、9

⑷シード校が初戦で負けた場合はシードが入る場所は空位となり、１位通過のいずれかのチームが入る。

⑸通過順位が 2 位のチームが

2 校の場合は、2、11 に入る。

3 校の場合は、2、11 と 5 or 8 に入る。

4 校の場合は、2、5、8、11 に入る。

5 校の場合は、2、5、8、11 と 3 or 10 に入る。

③　女子の抽選について

⑴抽選順は ①シード校枠の確認②通過順位が２位のチームの抽選③通過順位が１位のチームの抽選とする。

⑵抽選順は予選番号順とする。

⑶シード校が初戦で勝利した場合は指定した場所に入る抽選を行う。

第 1・第 2 シード→1、21　第 3 シード→12　第 4 シード→11

第 5 シード→6

⑷シード校が初戦で負けた場合はシードが入る場所は空位となり、１位通過のいずれかのチームが入る。

⑸通過順位が 2 位のチームが

5 校の場合は、2、7、10、13、20 に入る。

6 校の場合は、2、3、7、10、13、20 に入る。

7 校の場合は、2、3、7、10、13、19、20 に入る。

8 校の場合は、2、3、7、10、13、14、19、20 に入る。

（４）出場制限　①　宮崎地区中学校秋季体育大会開催基準に則る。

②　１試合のチーム編成は、監督・コーチ・マネージャー（生徒）は各１名、選手は１２名の計１５名以内とする。

（５）表　　彰　①　優勝校に優勝旗・賞状を、２位、３位までのチームに賞状を授与する。

②　１位から３位までの登録全選手に個人賞状を授与する。

（6）そ の 他　① 県中体連の規定に準じて、県大会の出場資格を得る。
② 組合せはシード制を導入する。県大会の出場数は男女ともに６チームであるが、サマーリーグの結果により、男子６チーム、女子５チームをシードする。男女とも準々決勝にて敗退したチームで、県大会出場決定戦を実施する。
④ ゴミについては各校で後片付けを行い、確実に持ち帰ること。

６ 優勝旗返還　前年度、優勝校の男子木花中学校、女子久峰中学校は優勝旗を返還すること。

７ 諸 注 意

〈大会前〉 ○ 選手・監督登録変更届
・ 代表者会終了後、所定の変更届けを提出すること。

○ 保護者について
・ 「保護者の皆様へ」という文書を保護者会の方々全員に配付し、必ず周知をお願いする。

○ 生徒役員について
・ 生徒役員は大会運営上の生徒役員であり、競技については基本的に各チームにお願いすることになる。（ラインジャッジ、スコアラー、点示）

○ 審判について
・ 各チームの監督及び随行審判員、派遣審判が行う。

○ その他
・ エントリー用紙及びラインナップシートは各チームで準備すること。
（宮崎地区中学校体育連盟バレーボール競技専門部の HP 上に様式が掲載されています。）
http://myzkchikuvb7774.wixsite.com/index

〈大会中〉 ○ 選手のエントリー
・ 各試合に出場できるメンバーは、選手１２名以内だが、今大会の登録メンバー（１８名以内）であれば、試合ごとにメンバーを変更することができる。その場合は、試合前までに必ず、エントリー用紙を**各会場本部**に提出すること。

○ サイドコーチ等
・ 各チームとも登録された監督、コーチ以外による試合中の直接プレイに関わるアドバイス等は禁止である。罰則対象の行為になるので注意すること。
・ 監督、コーチの選手に対する指導においては、教育的配慮をお願いする。体罰、暴言、その他威圧的な言動等過剰な指導をしないようお願いする。

○ 生徒の装飾品等について
・ チタンのネックレス、ブレスレット等おしゃれに関するものを身につけてのプレイは禁止する。

○ フロアへの立ち入り制限
・ 各チームとも登録された監督・コーチ以外のフロアへの立ち入りは禁止である。そのため、監督マーク、コーチマークをわかりやすい場所につけること。

○ チームスタッフ以外の学校関係者の試合観戦について
・ 各会場ともステージなど所定場所での観戦を事前にお願いしておくこと。

○ 規則、マナーの遵守について
・ 大会当日はもちろん、試合に負けた翌日等の試合観戦は各校とも制服もしくは運動着（ジャージ可）とするよう協力をお願いする。

○ 試合観戦および応援について
・ チームの応援については、その場にふさわしい応援をすること。尚、鐘や、太鼓その他の鳴り物（ペットボトル・竹等）を使った応援については当日の代表者会で伝える。

○ 駐車場について
・ 各会場の駐車場の利用は、**開館時刻の１５分前以降**とする。
・ 各会場の指示に従い、マナーを守って頂くよう、保護者にも連絡すること。特に保護者のマナーが悪い（「車を止めさせろ」と威圧的な態度をとる等）というクレーム等が発生することがないように、十分注意をしておくこと。
・ **駐車場開場時刻よりも早く来られると会場周辺の住民の方々に迷惑をかけることになる。駐車場への乗り入れについては、各会場とも時間を厳守すること。**
・ 会場設営をするための生徒役員の学校が先に来場し駐車しているので了承すること。

・　各会場駐車場および体育館周辺での練習は禁止する。
・　今大会は駐車券を発行する。
　1日目については保護者は各チーム5枚。
　2日目はついては1日目の代表者会で連絡する。
・　駐車券のデータは後日各顧問に送付するので、枚数分印刷して利用すること。

○　９月２７日（土）の設定練習について

男子	女子
第２試合のチームは、９：０５～９：２５	第２試合のチームは、８：０５～８：２５
第１試合のチームは、９：２５～９：４５	第１試合のチームは、８：２５～８：４５

○　９月２８日（日）の設定練習について

男子	女子
第２試合のチームは、９：０５～９：２５	第２試合のチームは、９：０５～９：２５
第１試合のチームは、９：２５～９：４５	第１試合のチームは、９：２５～９：４５
第４試合のチームは、１３：０５～１３：２５	
第３試合のチームは、１３：２５～１３：４５	

○　９月２９日（月）の設定練習について

第２試合のチームは、９：０５～９：２５
第１試合のチームは、９：２５～９：４５

〈大会後〉　○　県大会出場について

・　県大会出場を獲得したチームは、宮崎県中学校体育連盟ＨＰで申込書をダウンロードし、申込書を作成すること。期限を厳守して各校体育主任まで提出すること。

８　顧問の皆様へ

（１）　コートは、宮崎県体育館は、ステージに向かって右側からＡコート、Ｂコート、Ｃコート、別館Ｄコート、広瀬中学校はステージ側がＥコート、入り口側がＦコート、佐土原西体育館はステージ側がＧコート、入り口側がＨコート、佐土原中学校はステージ側がＩコート、入り口側がＪコート、久峰中学校はステージ側がＫコート、入り口側がＬコートとする。

（２）競技上の注意（補足）

①　スタッフは、統一された服装でベンチに入ること。また、短パンやランニングは禁止である。

②　大会初日は試合予定時刻を目安に試合を行う。
　男子
　第1試合開始時刻　10：00～　第2試合開始時刻　11：00～　第3試合開始時刻　12：00～
　女子
　第1試合開始時刻　9：00～　第2試合開始時刻　10：00～　第3試合開始時刻　11：00～
　(試合開始時刻は、試合状況によって遅れる可能性があるが、早くなることはない。)

③　男子大会２日目の試合予定時刻について
　第1試合開始時刻　10：00～　第3試合開始時刻　14：00～
　(第3試合以降のチームは12：45駐車場入場可とする。)

④　記載された試合開始時刻は、競技開始時刻とする。

⑤　給水のためのタイムアウトは当日の気温によって判断し、代表者会で伝達する。
　※給水のためのタイムアウトについては別添資料を確認すること。

（３）審判上の注意（補足）

①　監督、選手ともに競技規則に精通していること。
　＜留意すべき競技規則＞
　・競技者のソックスは、シューズからソックスの上部が見えていること。
　・コーチは、タイムアウト、セット間以外ベンチから立つことは一切認められない。

②　ワイピングは、コート内の選手が行うので、コート内の選手すべてがタオルを持つことが望ましい。なお、タイムアウト中、セット間はチーム内のモップ係が行う。

③　ラリー中、ボールデッド後のプレイに対する表現は許されるが、相手に対するガッツポーズ等や判定に対してのアピールは許されない。

④　選手であれば、指導・注意の後の不法な行為に対して罰則が適用される。スタッフ等の大人に対しては指導・注意は行わず、直ちに罰則が適用される。

⑤　生徒役員員（ラインジャッジ、スコアラー、点示）は登録メンバーの生徒が行い、十分な練習をしておくこと。大会初日の生徒役員は第１試合は第２試合の両チームから、それ以降は勝ちチームが行う。また、２日目の決勝トーナメントの第１試合も第２試合の両チームから、それ以降は本部の指示に従う。

（４）体育館使用上の注意

①　フロア以外でボールは使わない（ロビー、外でのボール扱いは禁止）。
②　器物破損には十分気を付ける。トラブルを起こさない。何かあったら各顧問が本部へ連絡する。
③　ゴミについては必ず各チームで持って帰る。喫煙場所を守る。
④　食事については、各会場責任者の指示する所で取ること。ロビーにシートなどは絶対に敷かない。
⑤　体育館内のコンセントは無許可で使用はできないので、使用を希望する場合は、必ず、会場主任へ事前に申し出ること。
⑥　靴は各チームでシューズ入れ・ビニールを持参し、下履きはビニール袋に入れスポーツバッグに入れさせるなど、各チームで保管すること。（玄関に置くと出入りの妨げになるため。）

（５）その他

試合間	・練習はフリー練習可とする。ただし、隣のコートにボールが入らないように十分注意すること。 ・スコアシート記入終了後、１０分間とする。 連続する場合は、スコアシート記入終了後、５分間コートを空け、１０分間の合同練習とする。
プロトコール	・監督・主将はスコアシートにサインをする。 ・ファーストレフェリーは記録席前でコイントスをする。 ・トスで勝ったチームが、優先的にサーブ権もしくはコートを選ぶことができる。 ・公式練習を別々でするか、合同でするかはコイントス時のキャプテンの話し合いで決める。別々で実施する場合は、サーブ権を選んだチームから練習を行う。
公式練習	・３分間（合同の場合は６分間）
試合開始	・すべての公式練習終了後、エントリー選手は、エンドライン上に並ぶ。 ・ファーストレフェリーの吹笛後ネット付近で最初に両チームのキャプテンが握手する。そして、各チームメンバーが続いて握手する。レフェリーへはあいさつをしなくてよい。 ・コート上の６人は、速やかにスターティングポジションにつき、セカンドレフェリーが番号を確認できるようにする。
タイムアウト	・１回３０秒間で、１セット２回までとることができる。また、連続してとることが可能である。
競技者交代	・１セット６回までできるが、詳細は次のとおりである。 Ａ→Ｂで１回であり、この後は、Ｂ→Ａしか交代はできない。また、それを実施した場合は、２回とカウントされる。つまり、Ａ→Ｂ、Ｂ→Ａ、Ｃ→Ｄ、Ｄ→Ｃ、Ｅ→Ｆ、Ｆ→Ｅで６回となる。 ・クイックサブスティテューションを採用する。 ・リベロ同士の競技者交代ができる。
セット間	・３分（ただし、２分３０秒後にセカンドレフェリーの吹笛がある） ・セカンドレフェリーの吹笛後、選手は速やかにコートに戻る。
フルセット	・あらためてコイントスを実施する。いずれかのチームが１３点先取時、 チェンジコートを行うので、コート上の６名はエンドライン上に一旦整列して、ファーストレフェリーの合図で、コートチェンジをする。
試合終了後	・主将は、スコアシートにサインをする。 ・次の試合の準備をするために、ベンチをすぐに空けること。 スタンドにいる保護者への挨拶も行わないこと。
ユニフォーム	・ハチマキやサポーター類もユニフォームに準ずるものとする。したがって刺繍等は学校名のみとする。